

聖霊があなたに降り、いと高き方の力があなたを包む。(ルカ福音書1の35)

The power of the Most High will overshadow you.

これは、マリアに天使が語った言葉である。未婚であるゆえ、子どもが生まれることなどないはずのマリアに、救い主となるこどもを生むという知らせであった。そんなことはあり得ない、と反論するマリアに、御使いが答えた。「神にできないことは何一つない。」聖霊の力が臨むときには、それは全能の神の力であるゆえに、人間からみてあり得ないと思われることが可能となる。

ここにあげた言葉は、マリアに対してだけ言われたかのように受けとられやすい。しかし、聖書の記述は、その程度の多少はあれ、キリストに起こったこと、あるいは最大のはたらきをしたパウロやほかの弟子たちに起こったことは、私たちにも起こりうるということが記されている。

それは新約だけでなく旧約の最初からである。例えば、「光あれ!」というみ言葉によって闇と混沌のなかに光が生じた、ということは、単に古代の神話のような人間の想像や創作でなく、本来万人に生じることの預言でもあり、実際そのように無数の人たちに生じてきた事実である。アダムとエバが神の言葉に背いたこともまた全ての人にあてはまってきたし、今もあらゆる人間に生じていることである。

しかし、このような奇跡といわれることも、信じない人も多い。キリスト者だと自称する人でも、聖書のさまざまな奇跡を本当にはなかったことだと思っている。そのように信じている人たちもいる。

しかし、この奇跡の問題は、本来単純なことである。私たちが信じるのは、あることができるが、あることはできないという神でなく、全能の神である。広大無辺の宇宙、そこにある膨大な数の太陽のように核融合によって輝く星々、地上のありとあらゆる動物や植物、山々、谷 等々すべてを創造し、また科学的法則それ自体をも造り出しいまも支えている神である。

そのような全能の神を信ずるなら、奇跡と思われることもなすことができるのは当然のこととなる。奇跡的なことができないような神はそもそも全能の神でない。そしてそのような不完全な存在は聖書では神とは言われていない。それは偶像の神々だからである。

聖霊の力はすなわち神の力であるゆえに、その力が私たちを覆うとき 私たちを包むように上からその力が影が覆うように私たちを包むときには、そこに新たなことが生じる。主イエスも、聖霊が与えられるときには、真理がことごとく明らかにされる、といわれた。(ヨハネ14の26)それゆえに、聖霊は毎日の生活のなかでたえず導いてくださるお方でもある。イエスを裏切って何度も否定したペテロをもまったく新たにし、命を捨てても福音を伝えようとする力を与えたのも聖霊である。そして私たちの死後、復活させ、神の命を与え、キリストと同じような永遠の存在としてくれるのもまた聖霊のはたらきである。(ローマ8の11他) 私たちも日々そのような聖霊を求め、その大いなる力が私たちを上から影のように覆い、包んでいてくださることを待ち望みたい。

野草と樹木たち エゾコザクラ 大雪山（標高2291m） 2014.7.22 撮影



大雪山とは、2000m前後の多くの山々の総称で、その中での最高峰が旭岳（2291m）です。この写真は一見どこかの低山の麓のように見えますが、この場所は、標高が2000m近い高山地域で、大雪山系の縦走路から、だいぶ離れたところでの撮影です。

東西及び南北の60キロほどにわたる広大なこの山域には、驚くべき多様な高山植物が、多く見られます。

それは関西の山々の比ではなく、この厳しい北の大地に神が備えられた花園がこの山域の各地に広がっています。

エゾコザクラは、以前にもとりあげたことがありますが、この写真の地域は以前のものからかなり離れた場所です。命の豊かさを感じさせる周囲の緑と、そこで咲く花の美しさは心に残るものです。この植物は 高さは10センチ程度、草原に紅紫色の花がとくに印象的です。

この花は、日本国内では北海道のみに見られますが、国外では千島列島やアラスカからカナダまで分布するというので、この可憐な花が、そのような厳しい寒さや氷雪に耐えてはるかな古代から生き抜いてきたことにも驚かされます。

神はこのように、弱いと見えるところに強靱な力を与えることのできるお方です。

他のさまざまの大木、多くの樹木、また平地にはびこる雑草などがこうした地域では育たないにもかかわらず、この弱々しく見える植物がのびのびとその清い大地や大気のなかで生育し、美しい花を咲かせて神を賛美しているのです。

「私が弱いときにこそ、私は強い」（コリント12:10）という使徒パウロの言葉が思いだされます。このような神の直接の創造になる光景は、私たちが求めるならば、それぞれの心のなかにも与えられるといえます。目に見えないキリストが私たちの内に住んで働いて下さるように。（文と写真・T.YOSHIMURA）